

令和4年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名	場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
拳ノ川小学校	1	交通	新規	町道 荷稲部落内線	荷稲・拳ノ川	・荷稲と川奥から降りてくる道。停止線がないため、そのまま本道へ侵入してくる車あり。またカーブミラーもないため、川奥側から来る歩行者、車両も見にくい。	町地域住民課	・今年度、カーブミラーの設置を検討します。(町地域住民課)
	2	交通	継続	町道 西の路線	拳ノ川小学校東側	視距が悪く全体的に幅員が狭く落石等もあるため危険。	町建設課	本年度より道路改良工事を行ってまいります。(拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を順次実施します。)
	3	交通	継続	国道 56号	旧拳ノ川農協の上部付近	歩道が狭く、未整備である。	国土交通省	令和4年度より上り車線側の歩道整備事業を実施しています。(R4設計)
		交通	継続	町道 荷稲拳ノ川線		ゆるやかなカーブ及び一部幅員が狭い箇所や、車がスピードを出しやすい危険箇所がある。	町建設課	現在、道路改良中。(継続) 拡幅及びグリーン帯の設置を実施します。
	36	防犯	継続	町道 荷稲拳ノ川線	保健センター 200～300m西	人家が200mほどない状態。街灯もなし。車の往来も時折。	町地域住民課	道路改良により以前よりは環境が改善されて安全になっています。また、防犯灯も150mあまりの区間に3カ所設置されているので当面は現状のままでお願いします。
伊与喜小学校	4	交通	継続	県道 住次郎佐賀線	市野々川 佐賀変電所付近	・砂防ダムも無く、大雨が発生した場合、土砂が道にまで流れ出ていることが多い。 ・雨の降る時間が長ければ長いほど、危険度が増す。	幅多土木事務所	流出土石の除去等、引き続き適切に維持管理を実施します。
	5	交通	継続	国道 56号	不破原 国道56号線沿い	・主要道路であり、通勤時間帯に関係なく交通量が多い。 ・車道の両側に建物がほとんどなく、スピードが出やすい箇所であるため危険。 ・歩道が急に狭くなっている箇所、とても狭く危険。	国土交通省	歩道拡幅について、調査・検討を行います。また、短期的対策として歩道周辺の定期的な除草を行います。
	6	交通	継続	町道 伊与喜学校東線	学校東側付近の通学路	・道幅が狭い。 ・自動車が通行した場合、児童との接触の恐れがあり、大変危険。 ・時間帯や曜日によって、自動車やバイクの交通量が多い時がある。 ・雨上がりに、必ずと言っていいほど、がれきが落ちている。 ・土砂災害がおおいに心配される場所である。	町建設課	改良工事については困難であり、土砂の撤去や木の伐採等維持管理に努めてまいります。
	7	交通	継続	国道 56号	藤縄橋のもと	・信号機や横断歩道もない場所で、横断する際にとっても危険。 ・速度超過しやすい場所。 ・見通しの悪いカーブが手前にあり、危険ゾーンである。 ・交通量が非常に多い。	国土交通省 町地域住民課	・過年度に減速マーク、交差点マークの設置、路面標示(横断者注意)、警戒標識の移設を実施しました。(国土交通省) ・中村警察署に対し、横断歩道の設置を要望します。(町地域住民課)
佐賀小学校	8	交通	新規	町道 馬地中角線	坂折地区	・カーブミラーが汚れていて見えない。通学している生徒を見逃す可能性がある。	町地域住民課	・令和4年11月にカーブミラーの清掃を実施しており、現在は視認性が向上していますので当面は現状のままでお願いします。(町地域住民課)
	9	交通	継続	町道 馬地中角線	坂折から馬地の道	・川側は、盛土の壁があるが、低くて容易に上がることができる。すぐ向こうは川になっていて、高さもあるうえ、土が削れていて崩れることも考えられる。 ・カーブになっているところであり、交通量も多く危険である	町建設課	当路線につきましては、道路改良の計画があり、山側法面対策とあわせて川側のガードレール設置を考えております。(令和6年度より事業着手予定)
	10	交通	継続	国道 56号	白石団地から国道56号線に入る歩道～ローソンがある辺りまでの歩道	・団地側(田畑側)にはガードレールがあるが、車道側にはガードレールがない。本校児童はこの道を歩いて通学しているが、交通量も多く登下校の安全に不安がある。	国土交通省	埋設物調査等を実施し、歩車道境界に車両用防護柵が設置可能か検討します。
	11	交通	継続	町道 ホソ田中角線	くろしお鉄道土佐佐賀駅前～JA佐賀ガソリンスタンドまで	・車の通行が多く、特に浜安商店付近のカーブは見通しが悪く危険。 ・グリーン線の線はあるが薄くてわかりにくい	町建設課 町地域住民課	・自動車に対する注意喚起対策として、今年度カラー舗装とグリーンラインの引き直しを行いました。家もあり道幅も狭いため現状以上の改良は困難であります。(町建設課) ・令和3年度に吉井商店の敷地内にある電柱にカーブミラーを設置し、カーブ前後の見通しを良くするための対策を講じていますので当面は現状のままでお願いします。(町地域住民課)

令和4年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名	場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
佐賀小学校	12	交通	継続	県道 中土佐佐賀線	喫茶ラコスタ前の信号から塩屋の浜へ向かう道路	<ul style="list-style-type: none"> ・小梅前 見通しはいいが直線のため、交通量が多くスピードを出している車が多い。 ・横断歩道の白線も薄くなっている箇所がある。 	幅多土木事務所	減速マーク等、減速を促す路面標示を実施済みです。
				町道 診療所線			町地域住民課	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所線については昨年度海洋森林課において改良を行っており、グリーンラインの設置による注意喚起も行ってあります。佐賀中学校線についてもグリーンラインによる注意喚起を行ってあります。対策要望は県道部分になるうかと思っております。県ないし警察の方からの回答となります。(町建設課) ・令和2年度に関係区長及び町長の連名により、中村警察署長宛てに速度規制(時速30km)の要望書を提出済みです。警察署の現地速度計測の結果、大半の車が30~40kmで走行していることや、今まで速度超過が原因の事故が無い、規制は困難であるとの回答を得ています。そのため、道路管理者(高知県)に対しグリーン線などの路面表示の要望を検討します。(町地域住民課) ・横断歩道の補修は、中村警察署に対し要望しません。(町地域住民課)
				町道 佐賀中学校線			町地域住民課	
	37	防犯	継続	町道 柳原線	土佐佐賀駅線路高架下周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校から馬地、坂折地区へ向かう道は、駅方面の入り口には防犯カメラが設置されているが、川側には防犯灯や防犯カメラが設置されていない。 ・駅側から進入するとトンネルの暗さで見えなくなる。赤丸のところは死角になる。カーブミラーに映らない。 ・児童はこの道を通って通学しているが、川側(馬地方面)は暗く、歩道や農道を經由した死角がたくさんあるうえ、国道から馬路方面へ向かう道からも見えにくく、防犯上不安がある。 	町教育委員会	令和4年度に馬路橋左岸の水道取水施設付近に子ども見守りカメラを設置しました。
上川口小学校	13	交通	継続	町道 有井川線	有井川 藤の花 から北方向の路線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	黒潮町が用地買収を行い、拡幅工事は高規格道路建設における工事用道路として国土交通省道路改良工事中です。
	38	防犯	継続	町道 王無線	王迎地区児童の通学路	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯もなく、不審者に遭遇しても対応できない。以前にも、この場所は不審者が出ていて、地域住民からも対応を迫られている。 	町情報防災課 町教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> お墓から団地より上川口分団消防屯所を建築中で、その付近には街灯設置予定。それ以外の場所は、王迎団地と協議のうえ区長より防犯灯の設置補助申請をしていただければ、予算の範囲内で設置可能(補助率1/2、上限3万円、維持管理は地区)(町情報防災課) ・消防屯所完成後、令和6年度以降に子ども見守りカメラの設置を検討しています。(町教育委員会)

令和4年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規継続	路線名	場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
南郷小学校	14	交通	継続	町道 鞭線	鞭下 922番地から2078番地当たりの歩道の溝	<ul style="list-style-type: none"> 歩道に当たる箇所が溝になっているが、溝をふさぐ鉄板などがなく、歩行中溝に落ちる可能性がある。 溝が80cmぐらいあり、誤って転落すると怪我をする。 鞭下中心町道に、通学路の看板、もしくは速度30km以内のグリーンベルトの設置を要望する。 	町まちづくり課	令和4年度予算で工事を発注し、令和5年3月末完成予定です。側溝をふさぎ、グリーンベルトの設置も行います。
	15	交通	新規	国道 56号 町道 鞭線	浮鞭郵便局前 横断歩道	<ul style="list-style-type: none"> 児童横断の注意喚起するため、横断歩道の塗り替えを要望する。 	中村警察署	R4年11月 県警本部交通規制課に申し出ています。
	16	交通	継続		大方誠心園上がり口	<ul style="list-style-type: none"> 看板が外れた棒だけが残っていること。駐車禁止の看板が錆びついて周囲が朽ちて触れると傷つくなど、何気ないことで登校中の児童生徒の危険を感じるため、撤去または必要であれば新しい看板設置を要望する。 	町教育委員会	当要望箇所は、民有地に設置された駐車禁止看板が腐食したものであり、公共機関が撤去又は新規設置はできません。なお地権者に撤去をお願いをします。
	17	交通	継続	町道 小川田村線	小川加特川付近	<ul style="list-style-type: none"> 見通しが良いためスピードを出す車が多い。児童通学路の看板を要望。 	町教育委員会	こどもサポートセンター及びスクールガードリーダーによる登下校時の巡回を強化し、安全確保につとめます
	18	交通	新規	町道 鞭線	旧山中診療所前 横断歩道	<ul style="list-style-type: none"> 児童横断の注意喚起するため、横断歩道の塗り替えを要望する。 	中村警察署	R4年11月 県警本部交通規制課に申し出ています。
	19	交通	継続	国道 56号	加特川橋交差点	<ul style="list-style-type: none"> 歩道への注意喚起の標示設置により歩行者や自転車通行には見えやすくなったが、小川から出てくる自動車運転者への一時停止ラインが必要。 	町情報防災課	小川地区としては規制となる一時停止線は希望しないため、注意喚起の路面表示等を設置しました。
	20	交通	継続	国道 56号	弘野前横断歩道	<ul style="list-style-type: none"> 押しボタン式信号が登下校時に定周期信号になり信号機も大きくなったが、依然青信号になっても注意は必要。スピードを出している車が急ブレーキを踏んでいることが度々ある。予告の信号はあるものの、それでも減速には至っていない。 児童横断の注意喚起するため、横断歩道の塗り替えを要望する。 	中村警察署	横断歩道の摩耗状況について現場を確認した結果、摩耗の状況から上伸は見合わせと判断しました。
	21	交通	継続	町道 湊川線	奥湊川 ふれあいセンターから北方向の路線	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。また、一部落石箇所がある。 	町まちづくり課	引き続き道路改良事業を進めております。(拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を順次実施します。)
入野小学校	39	防犯	継続	町道 小川田村線		<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害の危険及び河川氾濫地域により、道路の冠水が心配される。 堤もないため、歩道との区別を明確にするポール等の設置を要望する。 人通りが少なく暗いため、防犯カメラの設置を要望する。 	町まちづくり課 町教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ポールの設置は小川区長にも確認しましたが、現状設置は不要とのこと。(町まちづくり課) 大雨時の下校について、児童の安全を最優先として学校に留め置き、水が引き安全が確認してから保護者に引き渡すようにします。また、こども見守りカメラ設置は、R5年度に設置場所を検討します。(町教育委員会)
	22	交通	継続	町道 藩下線	大方中学校から入野小学校までの区間	<ul style="list-style-type: none"> 大方中央保育所から入野小学校の道路区間は道幅が狭い。 児童の登下校時には保育園・中学校・高校への保護者の送迎の車と出勤する車等が重なるため交通量が非常に多くなり、また、本校児童の送迎の車も相当数あるため児童の登校にはとても危険である。特に危険な場所としては、入野小学校校門前のカーブと大方高校から大方中学校に向かうT字路である。 入野小学校正門前の舗道にわずかな段差があり、ここを通行される地域の方からも躓いて車道に転んだ場合、車に接触する危険あるとご指摘をいただいている。 	町まちづくり課	現状の町道藩下線の道路幅員の改良工事は不可能です。そのため、安全対策としてカーブに車の走行を誘導する破線を設置し、また、T字路には路面に注意喚起の表示も行っております。町道舗装の段差については、令和5年度に予算要求を行い、順次段差解消を行っていきます。
	23	交通	継続	町道 田端支1号線	大方郵便局から大方バイパスに抜ける路線	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。 	町まちづくり課	令和5年度予算で用地買収及び工事発注予定です。令和6年度完成予定としています。(歩道拡幅等を実施予定です。)
	40	防犯	継続	町道 入野駅前	土佐入野駅前駐車場およびスーパー周辺	<ul style="list-style-type: none"> 駅前駐車場およびドラッグストアにはいつも車が止まっており、そのなかには不審者が車を止める可能性もある。 駅前輪場周辺にも不審者が身を隠す可能性もある。 	町教育委員会	R5年度に子ども見守りカメラの設置場所を検討します。
	41	防犯	継続	町道 本村田の口線	本村集会所の通り	<ul style="list-style-type: none"> 人通りが少なく、民家等のブロック塀の陰に不審者が身を隠すことができる。 	町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
42	防犯	継続	町道 松原公園内線	大方あかつき館周辺の松原に通っている道路	<ul style="list-style-type: none"> 人通りが少ない。 松林の通りは日中でも薄暗く危険性がある。 車が通れる道が続いており通りがかりの犯罪に巻き込まれる可能性もある。 	町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。	

令和4年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名	場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
入野小学校	43	防犯	継続	町道 前の川後田線	幡多信用金庫から四国銀行までの区間	・民家が立ち並ぶ通りは、人通りが少なく細く入り組んだ道もある。 ・裏通りから不審者が出現する場合、或いは、裏通りに連れて行かれる場合が考えられる。	町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
	44	防犯	継続	町道 藩下支線	錦野地区の道	・人通りが少ない。 ・基板の目になっていて、民家ブロック塀に不審者が隠れることができる。	町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
田ノ口小学校	24	交通	新規	国道 56号	小学校東側の通学路（田ノ口古墳を過ぎて10m程度中心地へ進んだ先）	大雨時において、山の水が集まって流れ落ちる場所で、手すり付きの坂を一気に水が流れる。それら一部の水は側溝に入らず歩道に流れ込み、一時的に歩道に溜まる。そこを徒歩通学する児童たちは、足首付近までつかりながら登校しなければならぬことがある。そのため、コンクリートによる水路蓋をグレーチングに変えたり、設置箇所を増やすなどの対応はできないだろうか。	国土交通省	令和5年度に鋼製蓋増設を行います。
	25	交通	継続	町道 緑野西線	緑野田地西側の坂	児童の通学路と地震時の避難道になっている。しかし、上り斜面に対し左側は、急な絶壁になっていることから、土砂崩れ等が心配されたり、道路崩壊等も考えられる。また、道路途中にはブロック塀等もあることから、定期的な点検が必要な場所である。	町まちづくり課	令和10年度からの高規格道路関連周辺整備事業で計画予定です。
	26	交通	継続	町道 馬荷線	旧馬荷小学校から北方向の路線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	引き続き道路改良事業を進めております。（拡幅、グリーン帯の設置を順次実施します。）
三浦小学校	27	交通	継続	県道 中村下田ノ口線	田野浦マルワ海産近くの四又路	朝夕は交通量が多くなる。四又路でありながら、県道を車が高速で通行するため危険である。	幡多土木事務所	減速マーク等の減速を促す路面標示を実施済みです。
	28	交通	継続	県道 中村下田ノ口線 県道 出口古津賀線	旧南部農協前の三又路から潮入橋までの路側帯	路側帯はあるが、カーブを曲がり切れない自動車をはみ出してくる。また、橋が狭いため歩道の確保が難しく、通学する児童が危険な状態にある。そのため歩道の設置と歩行者専用の橋が必要と考える。	幡多土木事務所	歩道の新設に向けて測量・設計を進めている。
	45	防犯	継続	町道 田の浦線	田野浦港から海岸回りのJAまでの道	暗くなると人通りがなく、車もあまり通らない。暗いところが続く。	町情報防災課	田野浦地区・出口地区により防犯灯を設置していただいています。
	46	防犯	継続	町道 大向浜畑線	出口 海岸近くの集会所周辺	県外客が多い。宿泊の車も季節によっては多い。車の出入りも多い。防犯カメラがあるといひ。	町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、当要望箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
	47	防犯	継続	県道 中村下田ノ口線	出口 海岸近くのため池	ため池のフェンスはあるが、乗り越えられないことはない。中に入ると落ち込んで、子どもでは出られない。また、夜は暗がりになりあぶない。完全に出入りできないようにならないだろうか。	町教育委員会	・ため池の管理者での対応と考えます。 防犯目的の照明は設置出来ません。 （幡多土木事務所） ・こどもサポートセンター等による見守りを強化します。（町教育委員会）
佐賀中学校	29	交通	新規	町道 馬地中角線	坂折	・路肩が崩れそうで危ない。	町建設課	現在県の河川災害工事で護岸の修繕を行っており、工事完了後に町においてガードレールの設置を計画しております。
	30	交通	継続	町道 馬地中角線	坂折から馬地	・見通しが悪く、大雨のときには石とかが落ちていることがあるので、山崩れの危険性がある。	町建設課	当該線につきましては、道路改良の計画があり、山側法面対策とあわせて川側のガードレール設置を考えております。（令和6年度より事業着手予定）
	31	交通	新規	町道 ホソ田中角線	佐賀駅からラコスタ前の信号までの道	・歩道がなく、車との距離が狭い時があり危険である。歩道をつけてほしい。	町建設課	自動車に対する注意喚起対策として、今年度カラー舗装とグリーンラインの引き直しを行いました。家もあり道幅も狭いため歩道の設置までは困難であります。
	32	交通	新規	国道 56号	不破原バス停（市野々川橋前）	・追い越し車線があり、車がスピードを出しやすい。 横断歩道の道路標識があるが、その他注意喚起を促す看板等はない。 バス停を利用するため、国道を横断するときに危険である。	国土交通省	令和5年度に横断歩道のカラー化を行います。

令和4年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名	場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
佐賀中学校	33	交通	新規	国道 56号	拳ノ川バス停	・老朽化であちこち壊れていて危険である。	町教育委員会	次年度以降に修繕または建替えを検討します。
	34	交通	継続	町道 柳原線	佐賀駅裏坂折方面出口	・馬路、坂折方面から自転車通学している生徒が複数いる。 ・トンネル出口は三叉路になっており、坂折方面から通学してくる自転車と衝突する危険がある。	町地域住民課	・令和5年度中に鉄道のガード付近への歩行者注意看板の設置に向けて関係者と協議します。(町地域住民課)
	48	防犯	新規	国道 56号	なぶら付近(上分)	歩道に街灯がなく、夕方は暗くなり怖い。 ・ガードレールがなく、車と近い。	町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
	49	防犯	新規	町道 横浜港線	横浜地区	・通勤中の車が多く、自転車での登下校中は危険である。そんな場所が多数ある。 ・夜はほとんど人通りもなく、何かあって助けを求めても気が付かない。	町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
				町道 横浜松原海岸線				
	50	防犯	新規	町道 横浜寺前線	横浜地区	・通勤中の車が多く、自転車での登下校中は危険である。そんな場所が多数ある。 ・夜はほとんど人通りもなく、何かあって助けを求めても気が付かない。	町教育委員会	こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
町道 横浜幹秀線								
51	防犯	新規	町道 佐賀中学校東線	給食センター前	・街灯が少ないので暗くて怖い。街灯を増やしてほしい。	町教育委員会	・区長に確認したところ、現時点で地区管理の防犯灯が17基ある中、電気料も増えているのでこれ以上の増設はできないとのこと。 町管理の防犯灯は18基あり、これ以上の増設は困難ですので教育委員会で増設を検討します。(町地域住民課) ・下校時に巡回をして見守り体制を強めます。(町教育委員会)	
大方中学校	35	交通	新規	町道 田端線	スナック「パレス」の角を大方中の方へ入る地点	・旧国道をコーナンの方から西進してきた車が、この場所で右折して入る際にパレス敷地を通ったりしてショートカットしている。また、大方中の方から出てくる場合も、左折車が同様のコースを通っているため、自転車・歩行者も危険であり、車同士の出会い頭の危険性もある。道路横の白線がほぼ消えているので、引き直す等の対応をお願いしたい。	町まちづくり課	令和4年度予算で工事を発注し、区画線(白線)の設置を行います。令和5年3月末完成予定です。